

令和 7 年 4 月 4 日

市政記者クラブ 様

住宅都市局まちづくり企画部まちづくり企画課
担当 江口、丹羽（電話 972-4257）

アスナル金山エリア再整備事業協力者の候補を選定しました！

アスナル金山エリア再整備について、令和 7 年 2 月に策定した「アスナル金山エリア再整備実施方針」に基づき、再整備基本計画の策定に向けて市とともに検討を行う事業協力者の募集を実施した結果、協定締結候補者を下記のとおり選定しましたのでお知らせします。

記

1 協定締結候補者

代表企業：住友商事株式会社

構成員：大成建設株式会社中部支店、中部電力株式会社、名鉄都市開発株式会社、株式会社日建設計名古屋オフィス

2 協定締結候補者による提案のコンセプト

Harmonic City Kanayama – “文化芸術”と“日々のひとこま”が調和し、新しい出会いと交流が生まれるまち–

「新たな駅前複合施設」と「新たな劇場」の 2 つのコアで生まれる賑わいと文化芸術のエッセンス。まちをウォークアブルに繋げる「シンボル軸」によって、まちに人だまりと芸術があふれ、人々の交流がハーモニーのように生まれるまち“Harmonic City”。名駅・栄とは異なる特徴をもつ名古屋市の第三極を実現します。

3 審査の概要

提案書類等の評価により評価委員会が最優秀提案者と次点提案者を選定し、このうち最優秀提案者について、市が協定締結候補者として選定しました。

(1) 経緯

令和 6 年 11 月 1 日 募集要項の公表

令和 7 年 2 月 6 日～2 月 12 日 提案書類受付（3 者提出）

令和 7 年 3 月 25 日 評価委員会開催

(2) 評価委員（敬称略・五十音順）

伊藤 恭行 名古屋市立大学芸術工学研究科教授

坪井 明治 名古屋市商店街振興組合連合会理事長

長谷川 明子 株式会社中部第一鑑定所不動産鑑定士

羽田 俊之 独立行政法人都市再生機構中部支社都市再生業務部長

福島 茂 名城大学都市情報学部教授

松本 幸正 名城大学理工学部教授

(3) 評価結果

評価項目	配点	提案者		
		A者	B者	C者
1 全体	10	7.17	7.33	7.83
2 再整備の考え方	45	30.67	30.00	31.67
3 事業化に向けた取り組み	55	39.83	37.00	41.33
4 プレゼンテーション・ヒアリング	10	7.50	6.67	8.50
計	120	85.17	81.00	89.33

(4) 最優秀提案者及び次点提案者

最優秀提案者：C者

代表企業：住友商事株式会社

構成員：大成建設株式会社中部支店、中部電力株式会社、名鉄都市開発株式会社、株式会社日建設計名古屋オフィス

次点提案者：A者

代表企業：東京建物株式会社

構成員：鹿島建設株式会社中部支店、学校法人名古屋自由学院、株式会社都市研究所スペースア

(5) 審査講評

【最優秀提案者】

○評価

- ・アスナル金山エリアの現状・ポテンシャルをより把握したうえで、文化芸術を核として、新しい金山らしさが提案されている。加えて、ホール機能と親和性の高い商業機能の導入が計画されている。
- ・空間計画・工程計画等、実現性、确实性を重視した提案内容が評価される。特に施設計画として導入を提案した機能がシンプルで平面計画の自由度が高く、また、施設をコンパクトに計画することで事業の実現性を高めている。
- ・パークプロムナードなどの、歩いて楽しい空間提案がなされている。
- ・鉄道事業者との連携により、通過客をまちに引き出す提案がなされている。

○要望等

- ・上記で評価された内容については、実現に向けて着実に検討を深めること。
- ・再整備事業を通じて展開されるソフトやコンテンツ、芸術・文化活動の実施主体等について、提案の具体性をさらに高めることを期待する。
- ・タクシー乗降場をはじめとする交通計画については、市との十分な協議を行うことを求める。
- ・事業性を重視する中で、保留床の処分として一部を市所有とすることが提案されているが、保留床の処分方法について民間発意での独創性のある内容とし、より魅力的な計画となることを期待する。

【次点提案者】

○評価

- ・アスナル金山エリアにおける芸術文化、界索性、祝祭性が継承・発展される計画となっており、芸術大学の参画によって、新たな劇場との相乗効果で芸術文化を核としたまちづくりが提案されている。
- ・全体的に包括的かつ詳細な提案があり、具体的な実績も伴うことが評価される。
- ・事業成立に向けて、公共施設等の導入に依存しない、住宅を含む意欲的な開発計画が提案されている。一方で、そのことが空間計画上の実現において制約となることが懸念される。

○要望等

- ・提案のあった住宅等の機能の導入を前提とするのではなく、空間計画の実現性を見据えた再整備基本計画となるよう、柔軟な姿勢で検討されることを望む。

【総評】

企画構想力、課題解決能力、技術的知見、実施体制を総合的に審査した結果、いずれも信頼のおける優れた提案であった。

そのうえで、今回の募集目的は事業協力者の選定であるため、特に今後様々な関係機関と調整し、実現性の高い計画をまとめることができる能力・資質を有すると評価された応募者を最優秀提案者とした。また、二番目に高い評価得点を得た応募者を次点提案者とした。

最終的に事業協力者となった者においては、先に述べた個別講評を十分に尊重し、再整備事業がより魅力的となるよう、再整備基本計画の策定に向けた提案や検討、調整等への協力を実施していただきたい。

なお、今回提案書を提出した3グループは、いずれも事業参画の資質を十分に有した者であると評価しており、今後予定されている事業参画者の公募において、それぞれに創意工夫を有した事業提案がなされることを期待したい。

4 今後の予定

市と協定締結候補者との間で事業協力に向けた協定を締結した後、再整備の具体的な内容について検討を進め、再整備の基本的な構成をまとめた再整備基本計画について、令和8年度の策定を目指します。

【想定スケジュール】

年度	R6	R7	R8	R9～	R12	R13	R14～
事項	まちづくり 計画策定 実施方針策定 公募・選定 事業協力者 公募・選定	再整備基本計画 検討・策定	事業参画者 公募・選定	再整備計画検討	都市計画決定	再整備計画策定	事業着手

5 公表方法

市公式ウェブサイトに掲載

【アスナル金山エリア再整備事業について】

<https://www.city.nagoya.jp/jutakutoshi/page/0000179733.html>

